

CO2削減／ライトダウンキャンペーンの実施について

1 趣 旨

広島県では、県民一人ひとりが日常生活の中で地球温暖化対策を実践する契機とするため、6月21日から7月7日までの間、ライトアップの自粛や不要な照明の消灯を呼び掛ける「CO2削減／ライトダウンキャンペーン」を実施する。本県でも県関係施設の消灯に取り組むとともに、県民に対して、キャンペーンの参加を広く呼び掛ける。

2 キャンペーンの内容

(1) 取組期間

6月21日(金)から7月7日(日)まで

(2) 取組内容

- 特別実施日である6月21日(夏至の日)及び7月7日(クールアースデー、七夕)の20時から22時までの2時間程度、**県内のライトアップ施設や各家庭の照明の消灯を広く呼び掛ける。**
- キャンペーン期間中、可能な範囲で消灯を行う。

3 県の取組について

- (1) ライトアップしている県関係施設の消灯
- (2) 本庁及び地方機関の庁舎の不要な照明の消灯を呼びかけ
- (3) 各市町及び「ひろしま地球環境フォーラム」会員への参加協力依頼
- (4) 県HPにおいて、県内企業・団体の取組予定を公表

※ひろしま地球環境フォーラム

県民、民間企業、団体及び行政で構成し、相互に連携しながら環境にやさしい地域づくりの取組を行っている。

4 参加施設

- キャンペーンの呼び掛けにより、6月13日時点で、23の企業・自治体(51施設)が回答。
- 参加協力施設の一覧は、次のホームページに掲載している。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/hiroshima-rightdown.html>

【参加協力施設の一例(公共施設)】

平和記念公園(原爆ドーム、原爆の子の像、祈りの泉)、広島城(天守閣、表御門)、平和の門、中工場、西平和大橋(中島町外)、嵐の中の母子像、元安橋、京橋、灯和の径、中央市場、県立文化芸術ホール、県民文化センター、県立ふくやま産業交流館、新尾道大橋の橋梁照明、圓鑄勝三彫刻美術館、国宝向上寺三重塔、島ごと美術館作品(「球を包む幕舎」、「波の翼」、「うつろひ」)、自治体庁舎など。